



(第12期) 第4回まつもと子ども未来委員会の報告

6月28日(日)に松本市役所大会議室でまつもと子ども未来委員会を行いました。この日は委員が24人、サポーターが10人参加しました。

今期の委員は積極的に意見を周りに伝えていく人が多く、前回はグループに分かれていたものの、各グループでの話し合いは「点」の状態にとどまっていた。しかし、友だちの話を聞いたり、市が行っている事業について学びながら「線」や「面」と広げていくことを意識して、話し合いました。

グループ	内容
安心安全	中高生だけのグループで、長く活動している子もいたので、実際に提言してみたいことについて、自分たちで市の状況がどうか、過去に提言したことではないかなど、別の視点で調べ、話し合いをしました。最後は「ふり出しに戻っちゃった」という声も聞こえてきましたが、実際に市のホームページに掲載されている内容をみんなで話し合い、学び合った課程は今後活かされていくと考えます。
自然	「水・川についてやりたい」という思いから、松本市の自然全般に取り組むと、視野が広がってきました。自然に関する気になることを出し合い、調べ、そして、グループの中で発表し合いました。
マップ	自分たちができることを考え、どんな事なら自分たちで実現できるのかを考えました。またマップの内容についても、伝えたいことは何かを話し合い、意見を出し合いました。
ゼロカーボン	ふわっとしたやりたいことが、市の事業を学ぶ中で、第2回委員会で学んだ「ゼロカーボン」について、自分たちの考えを提案しようとなりました。 「楽しそうだから、やってみよう。」という友だちの言葉に「自分たちでゼロカーボンについて勉強しよう。自分たちにできることについて考えよう。」と声を掛け合っていました。

